

いつまで続く 端上林道工事



菊池伸浩 議員

答 経済部長 この道路の総延長は、6・5キロメートルです。始めた目的は、シイタケ栽培農家への原木搬入等が挙げられていましたが、今ではそれも期待できま

問 現在、6・5キロメートルのうち、両端（登り口と降り口）1・3キロメートルが舗装されています。

答 経済部長 舗装率20%に足りない。完成の見通しを示していただきたい。もし完成が無理だとすれば、県と相談して中止するなど、具体的な手立てを考えていただきたい。

問 分の総額は幾らになるのか。

答 経済部長 今までの市負担で、舗装をするしかありません。今のペース（200m/年）で舗装を続けると、あと26年かかる計算になります。

問 昭和58年に真壁町桜井字端上の「林道端上線」の工事が始まって、30年以上たつ。今までこの工事にかかった費用の総額は、6億7000万円になる。3月議会の答弁でも、あと10年かかってこの林道は完成しないとのことだった。まず、この林道は何の目的でつくり始めたのかを伺う。



林道端上線の案内看板

放課後子ども教室 について



市村 香 議員

問 政府は、共働き家庭の小学生を預かる「放課後児童クラブ」の受け皿を拡充する方針を固め、「放課後子ども教室」と連携した「二体型」の預かり場所の準備を進め、「女性の活躍」の推進をしていくと発表した。市の子育て支援体制は、他の自治体と比較しても遅れている。少子化は深刻なので、まずは「放課後子ども教室」等の整備が必要だと思いが、市の見解を伺いたい。

答 教育部長 「放課後子どもクラブ」の一貫で、安心安全

問 健康やかに過ごせる居場所づくりですが、「放課後児童クラブ」との連携には空き教室などの課題があります。

答 市長公室長 利便性向上の観点から検討すべき課題と考えています。関係事業者との調整が困難な状況で、両市とも慎重な検討が必要との結論に至っています。

問 児童にとつての安心安全な居場所を確保し、もう一つは、次代を担う人材を育成するための多様な体験活動ができる環境整備に取り組むことだが、結城市・古河市・筑西市では既に整備されている。青少年健全育成には必要な子育て支援だと思いが。

答 教育部長 これから27年・28年に向けて整備されるよう検討していきます。

問 デマンドタクシーの利用について

答 市長公室長 携などで利用者

問 携などで利用者

答 市長公室長 携などで利用者

長方・坂戸地区の道路整備について



仁平 実 議員

問 長方周辺の道路は道幅が狭い割に通行量が多く、通学の子どもたちが危ない思いをしているので、一日も早く整備をお願いしたい。

答 建設部長 長方地区の道路は、平成26年度より29年度までの4カ年計画で整

問 長方神田線の長方公民館までの道路、長方から大泉へ向かう道路、坂戸小学校から本郷に向かう道路、これらについて以前から要望しているが、今後の計画はどのようになっているのか。

答 市長 県西総合病院は筑西市が、茨城県地域医療再生計画に基づいて、それぞれ行うことになりました。両市での連

県西総合病院の今後の立ち上げと運営について



榎戸和也 議員

問 新県西総合病院の立ち上げ手順は。

答 市長公室長 広く関係者に参加

問 市長公室長 広く関係者に参加

問 県西総合病院・新中核病院の今後と、地域医療の連携について伺う。また、「新中核病院には桜川市民はかかれない」桜川市が逃げたから新中核病院がだめになった」などという話があるが、事実かどうか伺う。

答 市長 県西総合病院は桜川市が、茨城県地域医療再生計画に基づいて、それぞれ行うことになりました。両市での連

問 市長 県西総合病院の解散手続は。

答 市長公室長 正副管理者の両市長で協議し、病院議会で同意の上、両市議会で議決。さらにそれを知事に届け出て解散となります。現在、諸課題につき関係地方公共団体で協議中です。

問 ツール・ド・さくらがわへの支援体制

答 市長公室長 正副管理者の両市長で協議し、病院議会で同意の上、両市議会で議決。さらにそれを知事に届け出て解散となります。現在、諸課題につき関係地方公共団体で協議中です。

問 スクールバス問題

答 市長公室長 市内2地区からバス利用の要望書が出ているが、他地区の意向を確認中で、それを踏まえて対応していきたい。



ツール・ド・さくらがわ

問 ツール・ド・さくらがわ